

千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために適当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は1年とし本会の事務を分担する。

前 号 目 次

論 説

孔子の倫理哲学論（2）

— 道徳論を中心として —……………浅 井 茂 紀（1）

Effects of Rainfall Pattern Change on Nitrate Leaching

from Agricultural Land……………*SUGITA, Fumi*
NAKANE, Kazuro（13）

学習場面における時間意識と時間管理について……………相 良 陽一郎（27）

A Balanced Approach to Oral Communications:

Communication Strategies, Linguistic Focus,
Global Education……………*HARRISON, Jonathan J.*（43）

『万葉集』の天・地・人構成

— 「人」の部と柿本人麻呂 —……………江 口 冽（104）

源氏物語と現世的価値……………杉 浦 一 雄（78）